日本内分泌学会 Distinguished Endocrinologist Award

■2024 年度（令和 6 年度）

堀川　玲子（国立成育医療研究センター　内分泌代謝科／性分化・ジェンダー発達センター）

小児内分泌と共に歩む

■2023 年度（令和 5 年度）

方波見　卓行（聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院　代謝・内分泌内科）

わが国における副腎疾患のエビデンス構築と診療の標準化

■2022 年度（令和 4 年度）

竹内　靖博（虎の門病院　内分泌センター）

カルシウム・リン・骨代謝異常症の病因・病態の解明と治療法の開発

■2021 年度（令和 3 年度）

杉本　利嗣（医療法人社団栄宏会小野病院 骨代謝疾患研究所/島根大学）

カルシウム・骨代謝研究の進歩とともに

■2020 年度（令和 2 年度）

沖　隆（浜松医科大学 医学部 地域家庭医療学）

間脳下垂体副腎軸の基礎研究と下垂体・副腎診療

■2019 年度（令和元年度）

山下　俊一（長崎大学/福島県立医科大学）

甲状腺がんの基礎研究から臨床・社会問題の解決に向けて

■2018 年度（平成 30 年度）

山田　正三（虎の門病院 間脳下垂体外科）

下垂体腫瘍：より安全で、根治性の高い外科治療の確立に向けて

■2017 年度（平成 29 年度）

成瀬　光栄（国立病院機構京都医療センター 臨床研究センター）

難治性副腎疾患の診療の向上

■2016 年度（平成 28 年度）

肥塚　直美（東京女子医科大学）

成長･老化にかかわる下垂体機能異常に関する研究と女性医師キャリア形成支援

■2015 年度（平成 27 年度）

石川　三衛（自治医科大学 附属さいたま医療センター 内分泌代謝科）

水代謝調節の異常とバソプレシン

■2014 年度（平成 26 年度）

島津　章（独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 臨床研究センター）

GH 分泌異常症の診断と治療

■2013 年度（平成 25 年度）

平田　結喜緒（公益財団法人先端医療振興財団 先端医療センター病院）

異所性 ACTH 症候群-A diagnostic challenge

■2012 年度（平成 24 年度）

高野　加寿恵（東京女子医科大学 名誉教授、鎮目記念クリニック）

GH, IGF の病態生理的意義に関する研究および女性専門医育成

■2011 年度（平成 23 年度）

中村　浩淑（浜松医科大学 第二内科）

エビデンスにもとづく甲状腺疾患診療

■2010 年度（平成 22 年度）

西川　哲男（独立行政法人労働者健康福祉機構 横浜労災病院）

原発性アルドステロン症の診断と治療の問題点

■2009 年度（平成 21 年度）

長村　義之（東海大学医学部基盤診療学系 病理診断学）

私の下垂体研究－病理学として内分泌学として

日本内分泌学会 Best Endocrine Surgeon of the Year

■2008 年度（平成 20 年度）

宮内　昭（医療法人神甲会隈病院）

急性化膿性甲状腺炎発症機序の解明、 ITET/CASTLE の発見および反回神経再建術の考案

■2007 年度（平成 19 年度）

村井　勝（慶應義塾大学名誉教授、国際親善総合病院）

腹腔鏡下副腎摘除術

■2006 年度（平成 18 年度）

高見　博（帝京大学医学部 外科）

甲状腺・副甲状腺の外科治療の進歩

■2005 年度（平成 17 年度）

寺本　明（日本医科大学 脳神経外科）

下垂体腫瘍の診断法の開発と外科的治療に対する貢献

■2004 年度（平成 16 年度）

今村　正之（京都大学 名誉教授）

膵内分泌腫瘍の外科的治療